

P I M C O

2019年3月

女性と投資、 富と生活の バランスの追求



序文

PIMCOでは、多様な視点を持つことにより洞察力が深まり、イノベーションが推進され、PIMCOやお客様にとってより良い結果を生み出すことができると考えています。この考え方に基づいて、昨年、「女性と投資」というグローバルなイニシアチブを立ち上げました。PIMCOでは、PIMCO独自にも、そして志を共にする全世界の組織や団体と提携しながら、さまざまな形で男女の平等と女性の経済力向上を提唱しています。

- **金融業界における女性** — ポートフォリオ運用や資産運用事業の幹部層への女性登用を推進
- **女性への投資** — 子供、大人を問わず女性が直面している問題や本質的な課題に対して社会貢献活動を通じて対応
- **投資家としての女性** — 金融業界が投資家としての女性の変化するニーズに対する理解を深め、これに対するサービスを提供し、取り組みを支援

PIMCOでは、上記の3つ目のイニシアチブの一環として、女性投資家に関する調査を外部に委託し、女性の運用哲学や投資目的、金融業界に対する期待について知見を求めました。

世界の資産に対する女性の影響力は強まっています。有意義な形で女性との連携を求める資産運用会社やファイナンシャル・アドバイザーにとって、女性が持つ多様な信念や姿勢、行動を理解することが必要になるでしょう。このような理解を深める上で、本レポートの情報は重要な役割を果たすでしょう。本レポート「女性と投資、富と生活のバランスの追求」における分析結果をここにご紹介することを大変光栄に思います。

PIMCOでは、女性と投資に関する施策に長期的にコミットしています。女性投資家の現在、将来のニーズに応える戦略およびソリューションを提供するため、今回の調査結果から学んだことを活かして参ります。

世界各地のPIMCOのスタッフと力を合わせて、男女平等と経済力の向上を促進するプログラムを積極的に推進して参ります。今後もこの分野における進捗状況をご報告させていただく所存です。



エマニュエル・ローマン

マネージング・ディレクター、
最高経営責任者 (CEO)



ロビン・シャナハン

マネージング・ディレクター、
共同最高業務執行責任者 (Co-COO)

はじめに

2015年に、米国の歴史上初めて、管理する個人資産の金額において女性が男性を上回りました。女性は現在、全米の個人資産の51%に相当する14兆ドルを保有しています。2020年までに、この数字は22兆ドルに増加する見通しです。

しかしながら、男女間の運用資産の保有比率が変化する一方で、運用の根底にある考え方に変化は見られませんでした。これが今、変わろうとしています。女性にとって、投資とは単なる富の追求ではなく、富と生活のバランスを見つけることだからです。

1万ドル以上の運用可能な資産を有し、家計の資産運用において一定の権限を有する米国の1,500人の成人を対象とする今回の調査において、女性にとっての投資のモチベーションと選好について分析しました。

調査の結果、女性にとって投資は生活から切り離すことができないものの、多くの場合、女性が考える経済的な目標や運用哲学は、金融業界が今まで提供してきた資産運用サービスの枠組みではカバーされていないことがわかりました。金融業界や金融サービスに関する質問について、半数以上の女性が「金融サービスは彼らのライフスタイルや現実を鑑みたものではない」と回答しました。

そして、時間的制約を受けている女性が多いことも明確になりました。調査対象の約半数の女性は、金銭よりも時間が不足していると回答しました。また、60%の女性が裕福になりたいと臆せず回答したものの、健康や旅行といった優先事項を犠牲にしてまで経済力を求める意向はないようです。女性は、理想のライフスタイルを実現するための手段として、経済力を位置付けています。

ファイナンシャル・アドバイザーや金融機関が女性投資家と信頼関係を構築し、サポートするためには、女性が理想とする富と生活のバランスを理解した上で、運用を通じて短期、長期の目標の達成やライフスタイルの確立を目指す女性をサポートすることが必要になるでしょう。

以下では、女性投資家が直面する困難、女性にとってのパフォーマンス（運用成果）の定義、女性が富を蓄え生活の改善を目指す際に金融業界はどのようにパートナーシップを発揮できるのかについて議論いたします。

**61%の女性が、
「投資ポートフォリオの
成功を示す最大の
指針は、安定的な
収入の確保である」
と回答しました。**

**92%の女性が
「投資に関する意思決定
は自分で責任を負う」
と回答しました。**

女性の世界を理解し、 投資のあり方を考える

女性は自信をつけている

4分の3近く(72%)の女性が、今後5年間で保有資産が増加すると考えていると回答しました。また、3分の2(66%)の女性が、自分自身の資産を築く能力について楽観的であると回答しました。

女性はかつては謙虚だったかもしれませんが、それは過去の話のようです。60%の女性が「ためらうことなく裕福になりたい」と回答しました。10万ドル以上の運用可能な資産を有する女性に限ると、この数字は70%に跳ね上がります。また、若い女性は特に野心的です。調査対象のミレニアル世代の女性の3分の1が、今後5年間で給与、貯蓄、投資残高、資産が40%以上増えるだろうと考えていると回答しました。

92%の女性が「投資に関する意思決定に責任を負う」と回答しました。

女性は金銭よりも時間が足りないと感じている

米国の女性は、投資の意思決定など家庭における責任が増えるにつれて、時間的制約を受けるようになっていきます。この傾向は、育児中である可能性の高いジェネレーションX世代(35~44才)とミレニアル世代(18~34才)において特に顕著です。これらの若い女性の72%が、日々の最大の課題として「時間不足」を挙げました。また、49%が「お金よりも時間が不足している」と回答しました。

ファイナンシャル・アドバイザーを活用する利点としては、時間の節約をあげた人が最も多く、47%の女性が、「時間節約のために、手数料を支払って資産運用を委託する」ことを望むと回答しました。

口座残高が1万ドル未満の場合、ファイナンシャル・アドバイザーに助言を求めると回答した女性の割合は、男性の2倍に達しました。また女性は、口座残高が増えるほどアドバイスを求める傾向が確認されました。口座残高が10万ドル以下の場合、ファイナンシャル・アドバイザーに助言を求めると回答した割合は、男性では46%にとどまったのに対して、女性では60%に達しました。

時間に制約がある場合、女性は第三者に協力を求める傾向があるといえるでしょう。年齢、人種、役割、所得水準にかかわらず、70%の女性が「自分に課された責務を合理化する方法を、常に模索してる」と回答しました。

富と生活のバランスの追求： 女性にとっての運用成果を 再定義する

経済的な目標は累積的というより、目的によるものである

経済的な成功とは、長い時間をかけて蓄財することだけを意味するわけではありません。女性にとって、短期、中期的なライフスタイルの目標を達成する機動性や、機会が生じた際に選択する自由を意味します。

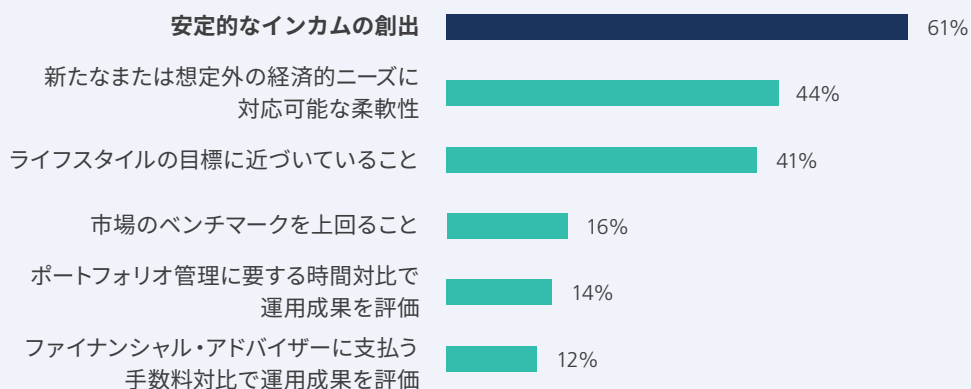
調査によると、女性は主体性を重視するため、運用成果を評価する際、ベンチマークを上回るよりも、自らの基準を満たすことが重視されます。また、女性は運用成果に対して相対的に競争意識が低く、「友人や同僚よりも高いリターンが重要である」と回答した人は34%にとどまりました。つまり、運用成果が基準に達したかどうかを評価する際、女性は自らの尺度を用いるということです。

女性の運用成果に対する考え方には、何が影響するのでしょうか。ポートフォリオの成功を示す指標として、61%の女性が「安定的なインカムの創出」を選択しました。この比率は、年齢、教育水準、役職、家計の収入にかかわらず、おおむね一定でした。このほか、想定外のニーズに対応可能な柔軟性（44%）やポートフォリオがライフスタイルの目標に近づいていること（41%）という回答が上位を占めました。71%の女性が、人生の目標達成に必要な経済力を提供する投資を優先すると回答しました。言い換えると、現在の目標を達成するために現在の資産を最大化する機会を求めているということです。

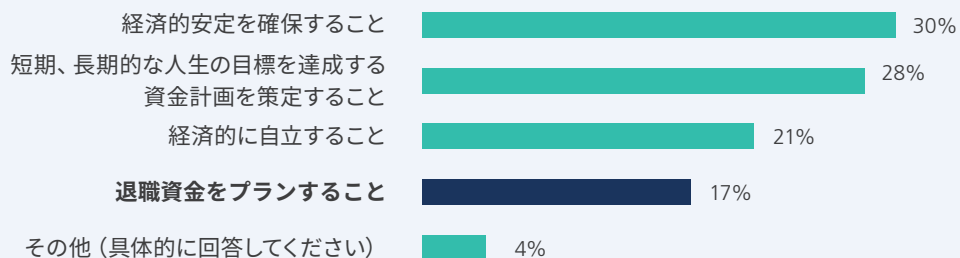
また、女性が投資について考える際は退職資金を真っ先に思い浮かべる傾向が強いのに対して、経済的な目標として退職資金の確保を最優先するとの回答は17%に過ぎず、経済的な安定、長期、短期的な目標のプランニング、経済的な自立の達成が優先されました。また、大多数の女性が、資産運用によって退職前（79%）および退職後（90%）の安定的な収入源を確保することについて楽観的であると回答しました。

「経済的な目標として退職
資金の確保を最優先する」
と回答した女性は**17%のみ**

問:自らの投資ポートフォリオについて、良好な運用成果を示すものは次のどれですか。
(回答数=748名の女性)



問:現在の経済的な目標に最も近いものを1つ選択してください。
(回答数=748名の女性)



「女性は数値のみに基づく成功の指標を必ずしも求めているわけではありません。人生において目標を達成することの方が、S&P500 株価指数を上回る運用成果をあげることよりも重要性が高いこともあります。」

ーフォーカスグループの参加者

女性の経済観念は極めて包括的

女性には、家庭において、経営責任者、財務責任者、業務執行責任者、福祉介護責任者としての責務など、幅広く主導的な役割を果たしていると考えられる傾向があります。特に10万ドル以上の運用可能な資産を有する女性の間では、このような責任意識の高さが顕著に見られます。

女性は家庭における主導的な役割の拡大に伴い、幸福と自由を広げるためのお金の意識的な利用法を十分に理解しつつ、お金の使い道だけでなく経済観念をも決定しています。

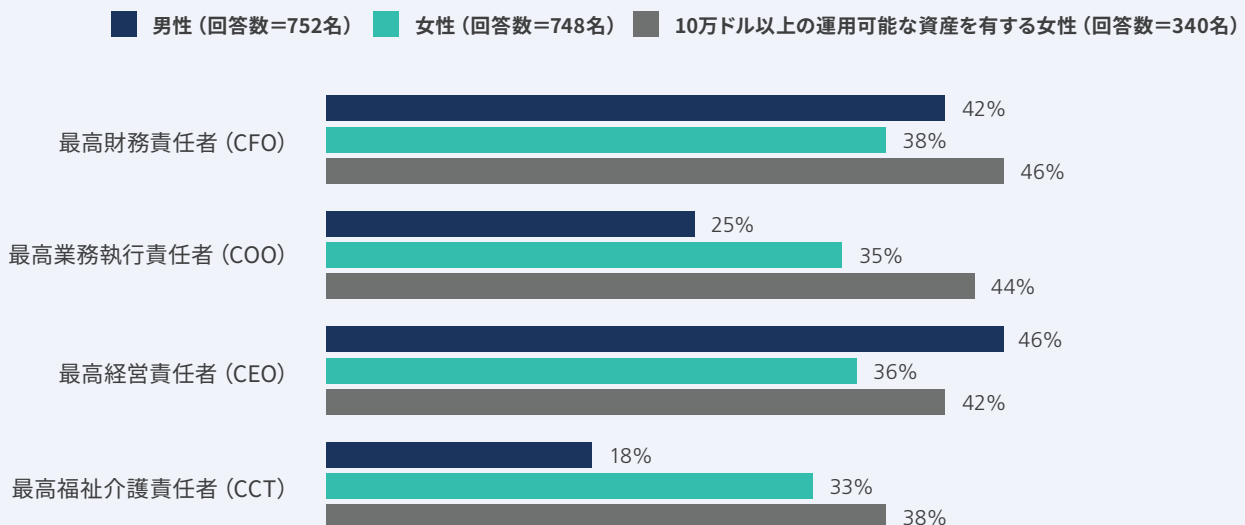
また女性は、男性と比べて経済的な役割を専門家やアドバイザーに委託する傾向がありますが、その理由の一つとして、家庭において多様な役割を果たしていることがあげられるでしょう。

女性は運用収益を、人生の選択肢や柔軟性をもたらすきっかけだと考えている

84%の女性が、人生の選択肢を増やす手段として投資を捉えています。10万ドル以上の運用可能な資産を有する女性に限ると、この数字は90%に跳ね上がります。女性は、想定外の責任が発生した場合に方向転換する柔軟性を確保しつつ、目的の達成を可能にする安定的な運用収益を求めています。

女性にとって極めて重要なことは、今の生活の質です。92%の女性が、経済力の持続性と同じように健康とウェルネスが重要であると回答しています。個人のライフスタイルの目標として、健康とウェルネスの改善、旅行、海外移住、経済的な自立の確保が上位を占めています。女性はこれらの目標を達成するための手段として、投資を捉えています。

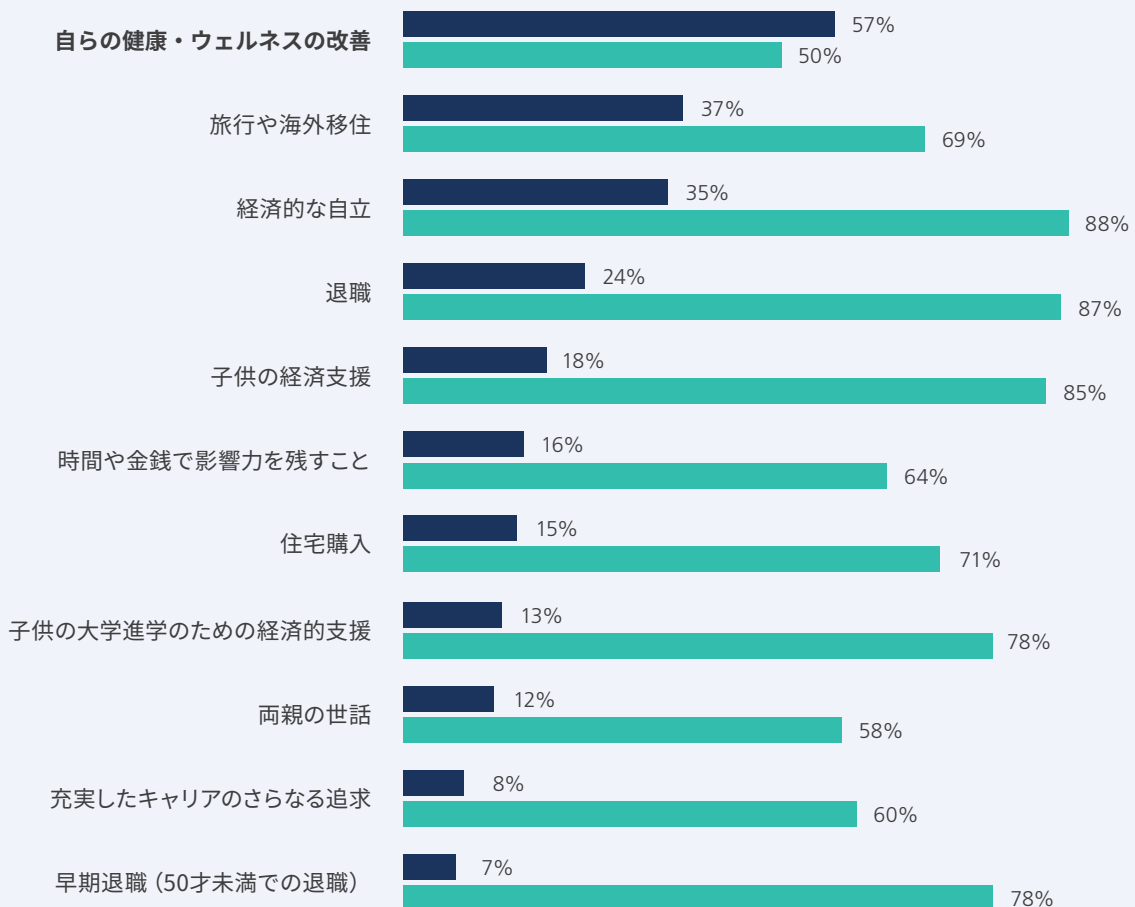
家庭における役割



「若い子供と比較的若い両親(1人は病気)を持つジェネレーションXの人間として、サンドイッチ世代の一員になり、かつて想定したことも計画したこともなかったような異質な人生を今経験しています。以前は、投資とは一定の年齢で退職するために必要な資金を蓄積することを意味しました。投資は現役時代の日々のストレス管理というよりも、将来の資産に関するものでした。現在では、今の生活をより良くするために投資をしています。」 —フォーカスグループの参加者

問: ■ あなたのライフスタイルにおける目標や、願望、ニーズを考える際に、実現したいと思うことを3つ選択してください。
(回答数=748名)

■ 投資により達成できる可能性があると思う。

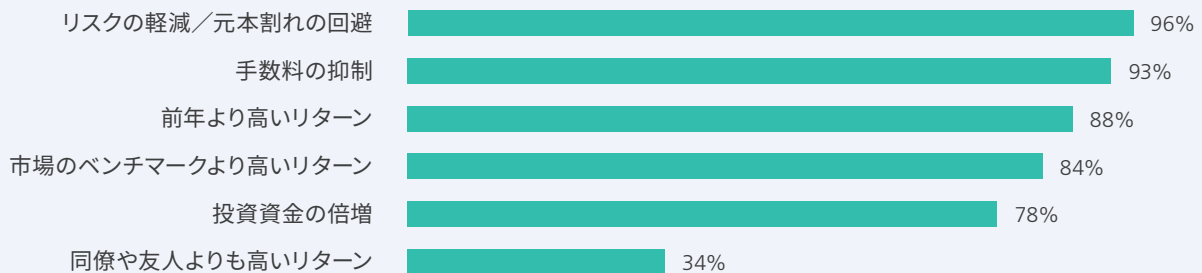


女性は全体的な幸せを重視する観点で、自らの価値観と整合性のある投資を模索します。10人中7人の女性が、「投資対象は自らの価値観を反映する」と回答しました。また82%の女性が、「害のない”企業に投資したい」と回答しています。また、21%の女性が、社会的責任投資の選択肢を数多く提供するアドバイザーや金融機関を求めています。

責任感をもって経済価値を最大化するため、女性はリスクの軽減を重視

96%の女性が、運用成果を評価する際、リスクの軽減が最も重要な基準であると回答しています。また、手数料の抑制や投資利益率（ROI）の前年比改善も、重要な運用基準として挙げられています。

問：運用成果を評価する際、次の項目はどの程度重要でしょうか。
（回答数=744名）



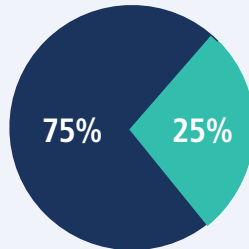
女性は理想的な投資家像

女性が優先する運用

女性が優先しない運用

合理的な運用成果への期待

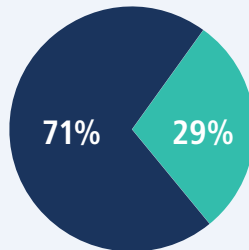
市場のベンチマークを上回らなくても、長期的な経済的目標に見合った運用



短期的に市場のベンチマーク (S&P500株価指数) を上回る運用

明確な目標

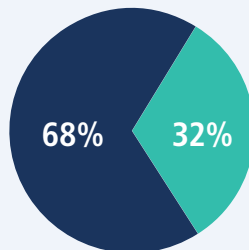
人生の目標達成に必要な経済力を提供する運用



市場のベンチマークを上回る運用

熟慮されたリスク・リターンの考え方

目標達成により多くの時間がかかってもリスクを抑制する



より高いリターンを達成するためにリスクを増やす

女性のニーズに よりの的確に答える方法

それでは、女性固有のニーズや願望に応えるため、アドバイザリー・サービスはどのように変わるべきなのでしょうか。以下では、運用会社や金融業界のアドバイザーが、女性投資家から信用を得て、資産を託されるようになるためには何をすべきかについて述べています。

女性のライフスタイルや価値観に則したソリューションを構築

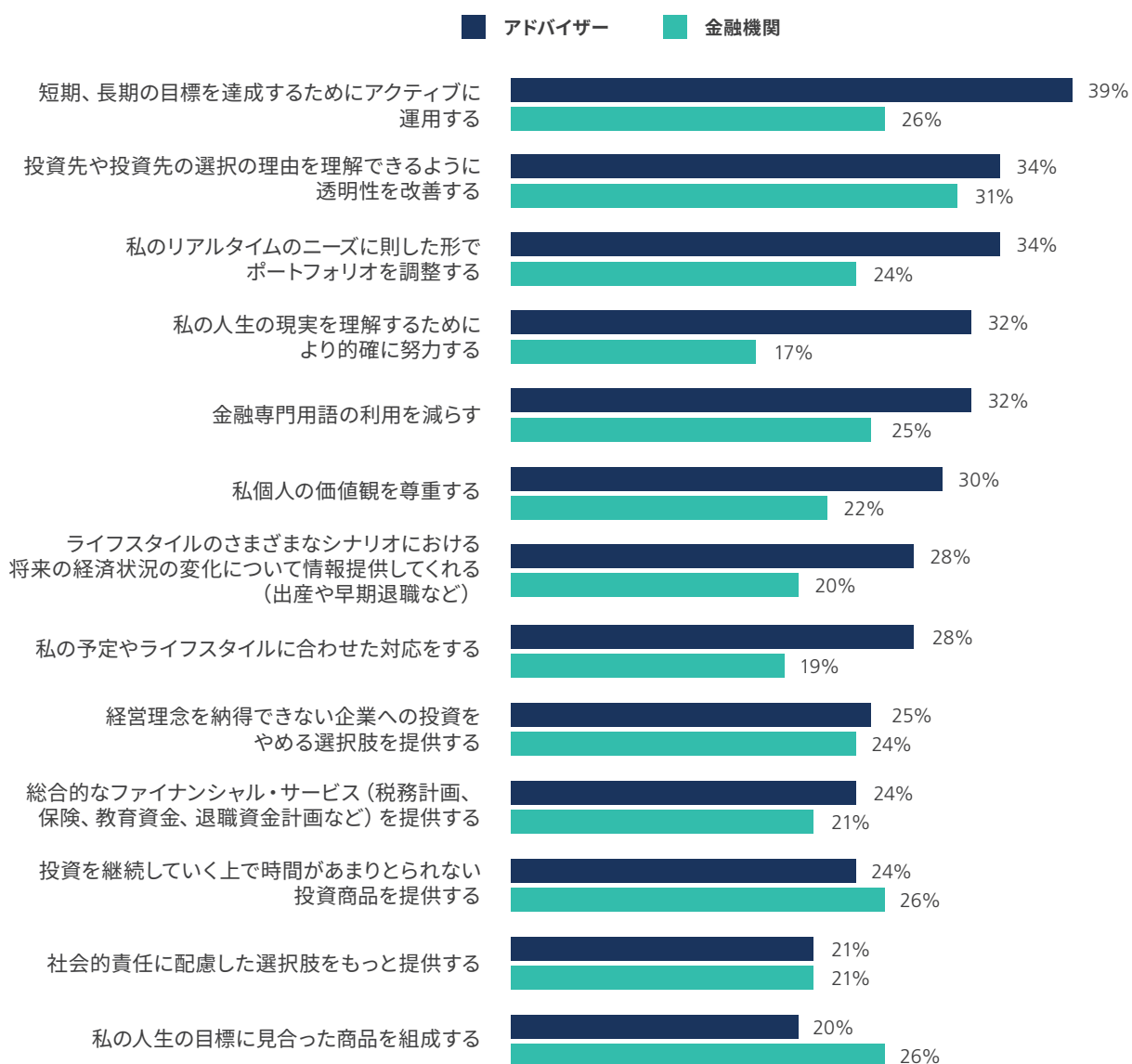
枠組みの再構築：伝統的な成長志向の長期運用モデルは、女性投資家のニーズに合致しないかもしれません。女性は、短期、長期の目標、インカムの創出、リターン獲得、個人の価値観との整合性などを含む、自らのニーズに則した商品から構成されるポートフォリオを求めています。ファイナンシャル・アドバイザーに期待される付加価値として、短期、長期の目標達成のためのポートフォリオについては、アクティブ運用を選択した回答者が最も多く（39%）、このほか人生の目標に見合った商品の提供との回答が26%に達しました。

女性の日々の現実やニーズに対する理解を示すこと。ファイナンシャル・アドバイザーが市場のベンチマークを上回るのみならず、生活の質の改善を重視してくれるのであれば、コミュニケーションをとることに関心があると回答した人が大多数（78%）を占めました。また71%の女性が、積極的に投資をわかりやすくしてくれるファイナンシャル・アドバイザーに変更したいと回答しました。また、25%以上の人々が、自分の予定やライフスタイルに合わせて対応してくれたり、ライフスタイルのさまざまなシナリオにおける将来の経済状況の変化について、情報を提供してくれるアドバイザーを求めていると回答しました。このほか、女性がアドバイザーに求める重要な点として、個人の価値観を尊重すること（30%）や、投資先や投資先の選択の理由に関する透明性を提供すること（34%）が上位を占めました。

78%の女性が、
「ファイナンシャル・アドバイザーが市場のベンチマークを上回るのみならず、生活の質の改善を重視してくれるのであれば、コミュニケーションをとることに関心がある」と回答しました。

「資産運用業界は、投資の世界の透明性を高めることにより、女性にとってわかりやすい形に変わることが求められていると思います。」
—フォーカスグループの参加者

問:あなたのニーズにより的確に応えるために、ファイナンシャル・アドバイザーおよび/または金融機関が改善すべき点を選択してください。(回答数=748名)

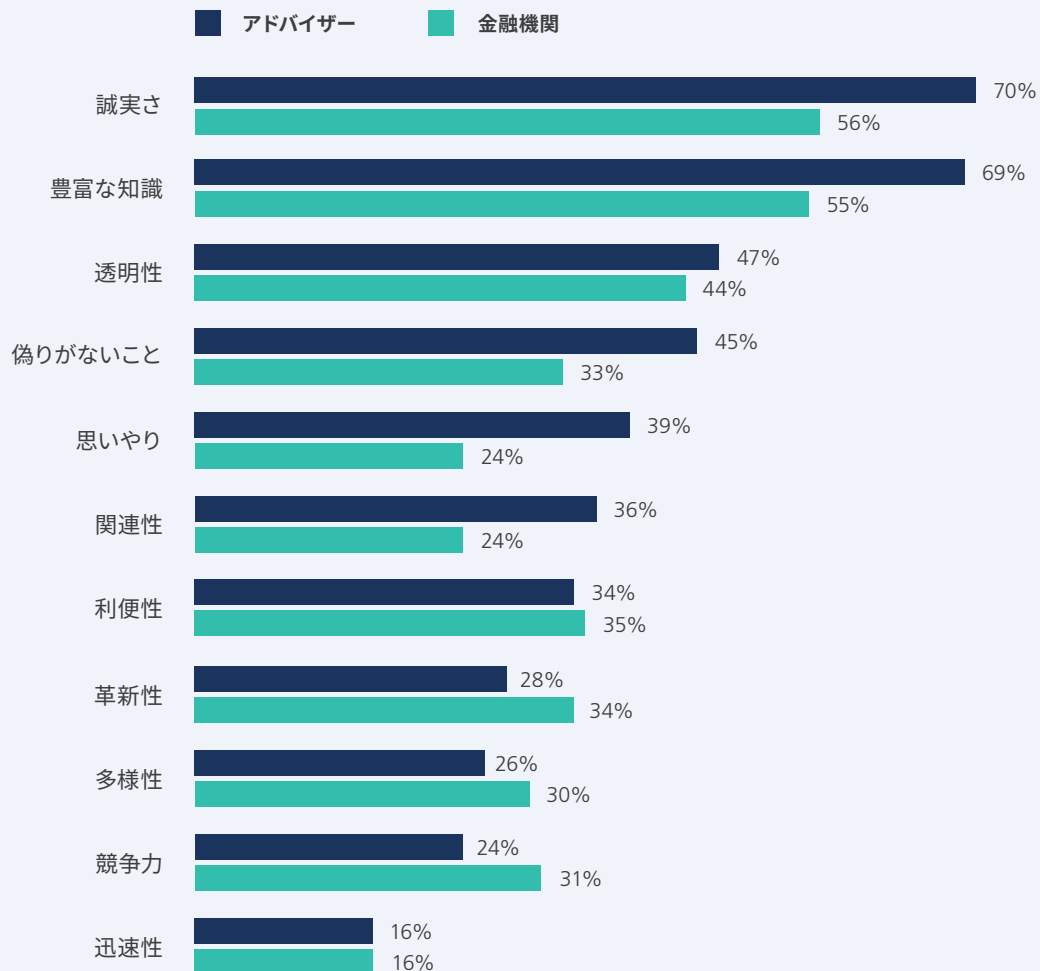


人間味のあるアプローチ：

チカラを与える経験を生み出すこと。女性は、現在の投資環境は混乱を招くように設計されていると考えています。大多数（72%）が「システムは混乱を招くように設計されている」と回答をし、この傾向はミレニアル世代において特に顕著でした（81%）。また、半数以上の回答者（53%）が「システムには私のライフスタイルや現実が反映されていない」と回答するなど、金融業界は自らのニーズに合致するように設計されていないと感じています。女性は全般に最近の投資経験について、「勇気

づけられる（24%）」というより「複雑（30%）」で「困難（30%）」であると答えることが多いでしょう。投資経験が「簡単」であると回答した人は2%にしか過ぎませんでした。回答者の半数以上（51%）が、ファイナンシャル・アドバイザーと会話するには金融の専門家になる必要さえあると回答するなど、投資は敷居が高いと感じています。さらに、回答者の5人に1人（21%）が、人間よりもロボ・アドバイザーの方が自らのニーズを的確に理解できると回答するなど、プログラムへの依存を愛好しています。

問：優れたファイナンシャル・アドバイザーおよび/または金融機関として最も重要な価値観を選択してください。
(回答数=748名)



出所

BMOフィナンシャル・グループ「BMOレポート：アメリカの女性は14兆米ドルの資産を支配しながら克服すべき課題を依然抱える」マーケット・ワイヤード、2015年4月 (<http://www.marketwired.com/press-release/bmo-report-despite-controlling-14-trillion-wealth-american-women-still-have-challenges-tsx-bmo-2006436.htm>)

調査手法

フォーカスグループ

2018年の3月と4月に、ニューポートビーチとニューヨーク・シティにおいてフォーカスグループのセッションを開催。メディア、ファイナンス、コミュニケーションの分野から投資、ライフスタイル、人生の目標に関する女性の観点についてのソートリーダーから意見を集約しました。

経済的な意思決定者向けの調査

この調査は、ハリス・ポール社がPIMCOのために、2018年5月3日から16日にかけて、米国の18才以上の成人1,500名（女性748名を含む）を対象に、米国においてオンラインで実施しました。すべての回答者が家庭において、1万米ドル以上の運用可能な資産を有するとともに、何らかの経済的な意思決定の責任を負っています。このオンライン調査は確率標本に基づかないため、理論的な標本誤差の推計値を算出することはできません。

この調査のご協力頂いた以下の方々に感謝します。

リンゼイ・アナスタシオ
リンジー・ブノワ・オコネル
リビー・カントリル、CFA
バーバラ・クランシー、CFA
レシュマ・ゴパルダス
メアリー・クラリス・ホッピ
ベス・マククリーン
スーザン・マクファーソン
ジュリー・A・メガーズ、CFA、CAIA

ウォーキー・ヌワブエザ
ソナリ・ピア
アリソン・シラルディ、CFA
ソプナ・シャー、CFA、CAIA
アニタ・D・シェス
ロビン・シャナハン
キャンディス・スタック、CFA
リンジー・スタンベリー
ヴィッキー・ジャオ、CFA

PIMCOについて

私たちは世界をリードする債券運用会社です。

1971年に米国カリフォルニア州ニューポートビーチで設立されたPIMCOは、債券の世界にトータル・リターンという考え方を取り入れました。それ以来、45年以上にわたり日々刻々と変化する市場の中、優れた洞察力と対応力を駆使して投資機会を見つけ出し、新たなソリューションを自ら作り出しご提供してきました。

現在では世界各地に拠点をもち、2,500名以上の社員が一つの使命に向かって邁進しています。私たちの使命は、どのような市場環境下でも、お客様からお預かりした資産を最大限に運用することです。

PIMCOの信条

PIMCOは事業会社、中央銀行、大学、公益法人、財団、公的年金、私的年金、年金基金など、様々なお客様のパートナーとして日々業務に取り組んでいます。

また、ファイナンシャル・アドバイザーや個人投資家の皆様と共に、退職後や教育資金、その他個人の資産運用の目標達成のために様々なサービスをご提供しています。お客様の資産をお預かりし運用することは重責であり、ゆえに近道などありません。

我々はおお客様の目標達成のお手伝いをするために、これからも全力でサポートしてまいります。

何事も周到な準備で挑む 徹底した準備があってこそ良い成果が出せると、PIMCOは信じています。マクロ経済のトレンドから個別銘柄に至るまで、日々刻々と変化する世界の様々なリスクや投資機会を絶え間なく見極め、評価することができるリソースをPIMCOは備えています。

将来を見据えた最良のソリューションをお客様にご提供することが、PIMCOの目標です。

実績が証明する運用プロセス 経験に勝るものではありません。会社設立当初から続いている、トップダウンとボトムアップを融合したPIMCO独自の運用プロセス。この運用プロセスが様々な市場環境の中で機能してきたことは、実績が証明しています。このプロセスは、誰か一人で行えるものではなく、それはPIMCOの長い歴史にとっても、そしてこれからの長い将来にとってもPIMCOを支え、決して欠くことのできない基盤です。

すべてはお客様のために PIMCOはお客様とのパートナーシップがもっとも重要だと考えます。市場は常に変化し、そしてそれに合わせて変化するお客様のニーズに対応するため、PIMCOもまた、常に革新的なソリューションを創りだすべく変化しています。PIMCOはおお客様の成功のため、様々な角度からサポートを続けてまいります。

過去の実績は将来の運用成果を保証または示唆するものではありません。全ての投資にはリスクが伴い、価値は下落する場合があります。本資料は情報提供を目的として配布されるものであり、投資助言や特定の証券もしくは投資商品の推奨を目的としたものではありません。

調査結果には回答者の意見が含まれており、必ずしもPIMCOの見解とは限りません。本レポートに含まれるデータは、PIMCOの商品や戦略と関連しない可能性があるため、投資判断において依拠すべきではありません。

ピムコジャパンリミテッドが提供する投資信託商品やサービスは、日本の居住者であり、かつ法律による制約のない方に対して提供するものであり、かかる商品やサービスが許可されていない国・地域の方に提供するものではありません。

運用を行う資産の評価額は、組入有価証券等の価格、デリバティブ取引等の価値、金融市場の相場や金利等の変動、及び組入有価証券の発行体の財務状況や信用力等の影響を受けて変動します。また、外貨建資産に投資する場合は為替変動による影響も受けます。したがって投資元本や一定の運用成果が保証されているものではなく、損失をこうむることがあります。運用によって生じた損益は、全て投資家の皆様に帰属します。弊社が行う金融商品取引業に関してお客様にご負担頂く手数料等には、弊社に対する報酬及び有価証券等の売買手数料や保管費用等の諸費用がありますが、それらの報酬及び諸費用の種類ごと及び合計の金額・上限額・計算方法は、投資戦略や運用の状況、期間、残高等により異なるため表示することができません。

PIMCOは、アリアンツ・アセット・マネジメント・オブ・アメリカ・エル・ピーの米国およびその他の国における商標です。本資料の一部、もしくは全部を書面による許可なくして転載、引用することを禁じます。本資料の著作権はPIMCOに帰属します。2019年

(注) PIMCOはパシフィック・インベストメント・マネジメント・カンパニー・エルエルシーを意味し、その関係会社を含むグループ総称として用いられることがあります。

ピムコジャパンリミテッド 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-28 虎ノ門タワーズオフィス18階 TEL: 03-5777-8150

金融商品取引業者: 関東財務局長(金商) 第382号 加入協会: 一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人投資信託協会